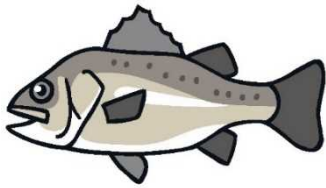


# スズキ（東京湾）



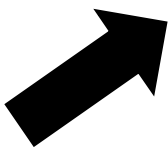
- ・ 漁獲のほとんどが東京湾（内湾・内房）海域で、中・小型まき網、小型機船底びき網などで漁獲される（千葉県は全国 1 位）。
- ・ 産卵期は 10 月下旬～3 月上旬で、産卵場は東京湾口部にある。
- ・ 1983 から 1998 年まで種苗放流を実施，以降休止。

## 資源評価

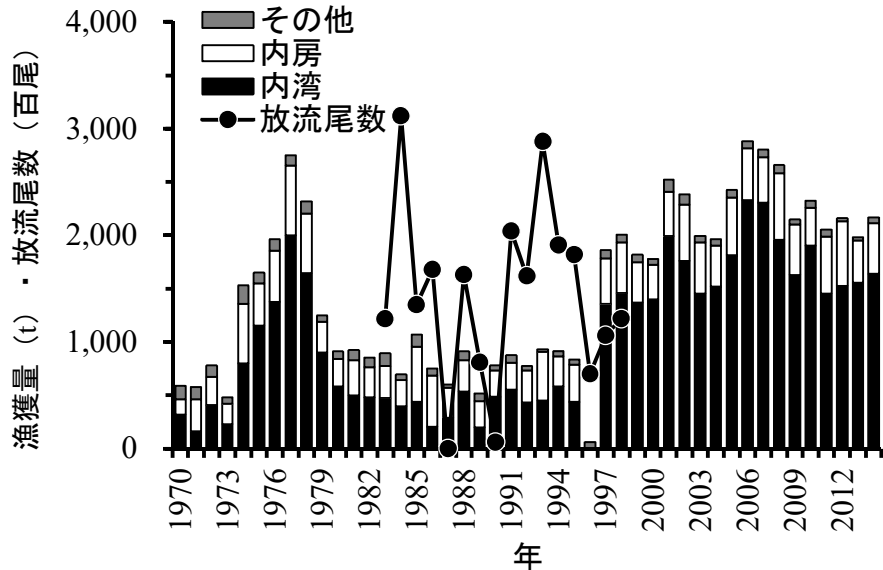
水準：高位



動向：増加



## 漁獲量

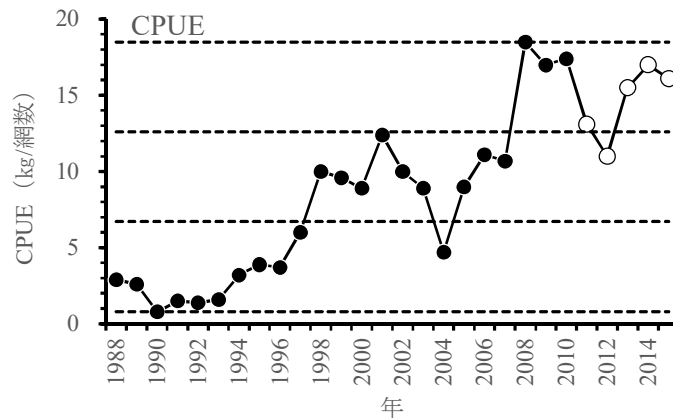


すずき類漁獲量（千葉農林水産統計年報）と放流尾数の経年変化

千葉県におけるすずき類の漁獲量は、1990 年代後半に著しく増加し、2,000t 前後の漁獲が続いている（1996 年の内湾，内房は欠測）。

## 資源評価の判断

- ・ 資源水準及び動向は、底びき網の操業日誌から集計した CPUE（1 網当たりの漁獲量）で判断した
- ・ 2015 年の資源水準は高位，最近 5 年間の資源動向は増加傾向となった。



底びき網の標本漁船によるスズキの 1 網当たり漁獲量 (kg/網；CPUE) の経年変化

## 資源管理の取り組み

- ・ 東京湾内において、底びき網では休漁日の設定，操業時間の制限，漁具の制限など，まき網では冬期に休漁期間を設けるなど漁業者による自主的な資源管理が行われている。